

子ども食堂の普及と拡大に関する陳情

〔願意〕

子ども食堂運営に関するサポート体制、しくみづくりを検討してほしいです。
子ども食堂をはじめとした市民共助・互助の取り組みに対し、自治体によるサポート（公助）が適切に行われるよう希望します。

〔理由〕

現在、市内小学校に対し、子ども食堂の数が足りていません。市立小学校 55 に対し、子ども食堂数は 22 です。また、子ども食堂について知らない市民も多く存在しています。子ども食堂で使用する食材や人材、普及、立ち上げ希望者への市のサポートが不足しており、市民同士の共助・互助の段階で止まってしまっているケースが出てきています。市民にとって、地域の繋がりがあることが、安心して生きがいのある生活を送れる理由の一つになると理解できていない市民が多くいることも問題です。子ども食堂は、市民主体のサービスでありながら、より良い公助が入ることで、多様性を認め、誰もが参加でき、受け入れ、助け合える地域へ実現できる可能性がありますので、市内全域に拡充するしくみをつくる必要があります。また、こうした地域づくりは有事の際にも大きな効果を発揮するものと考えます。 ※別添資料あり
